

III 生涯學習

生涯学習の推進

本市の生涯学習は、教育プランの基本理念を受け、民主主義の精神にのっとり、平和と基本的人権を尊重し、市民が自ら考え学びを創造するとともに、高め合いながらその成果を適切に活かすことのできる、豊かで活力のある社会の実現を目指している。施策の展開にあたっては、次の3項目を施策の方向性として定め、関連機関との連携を深めながら総合的な展開を図っている。

●「いきいきと学び、活動するための環境をつくる」

市民の自主的な学びの機会を提供し、地域づくりに繋がる学びや、学びを通じた出会いを促進するとともに、地域における生涯学習の担い手を育成。さらに、社会教育施設について市民サービスの向上に向けた取組を進めるとともに、学校施設の有効活用などを推進し、市民の学びの場の充実を図る。

●「家庭・地域の教育力を高める」

各家庭における教育や、地域による子どもや若者の育ちを支える取組を支援するとともに、地域の様々な大人が子どもたちの学習や体験をサポートする仕組みづくりを進めることによって大人も子どもも学び合い、育ち合うための環境づくりや子どもたちが地域の一員として夢や希望を持って豊かに育つことができる環境づくりに取り組む。

●「文化財の保護・活用と魅力ある博物館づくりを進める」

「川崎市文化財保護活用計画」に基づき、平成29年12月に運用を開始した「川崎市地域文化財顕彰制度」の仕組みも活用しながら文化財の保護・活用を推進する。

1 生涯学習推進体制の整備

生涯学習社会の創造に向けて、市レベルと区レベルの双方で生涯学習推進体制の整備を行う。また、市内の大学及び専門学校が有する教育・研究機能の活用や連携・協力のあり方を検討する。

また、令和3年3月に策定した「今後の市民館・図書館のあり方」を踏まえ、市民館・図書館の効率的・効果的な管理・運営手法の検討を行い、

「市民館・図書館の管理運営の考え方」を令和4年8月に策定した。

- (1) 社会教育委員会・専門部会の開催
- (2) 区生涯学習推進会議の推進
- (3) 生涯学習大学等高等教育機関連携事業の推進
 - ① 生涯学習大学等高等教育機関連絡会議の開催（年1回）
 - ② 公開講座の実施（R6:22事業）

2 学習機会提供事業の充実

教育文化会館、市民館、分館において、市民や関係機関との協働のもと、社会教育事業を推進する。
（49 ページ参照）

3 家庭教育支援の推進

家庭教育支援のため、教育文化会館、市民館、分館、学校等において、家庭教育推進事業を行う。

4 地域教育会議の推進

「いきいき子どもが育つまち おとなも楽しく学ぶまち」をめざして、中学校区及び行政区における子どもの豊かな成長支援や地域ネットワークの活性化に取り組んだほか、地域学校協働活動の充実に向けた活動を推進した。

- (1) 地域教育会議行政区議長の開催
- (2) 51 中学校区及び7行政区において地域教育会議を実施
- (3) 各地域教育会議での事業実施
各種体験機会や子どもの意見表明機会の創出、地域活動団体の緩やかなつながりづくりや地域ネットワークの活性化、その他事業
- (4) 地域教育会議代表者会議の開催
- (5) 全市交流会の実施

5 川崎市子ども会議

「川崎市子どもの権利に関する条例」に定められた市政に対して子どもが意見を表明する機会として「川崎市子ども会議」を開催している。

令和6年度は、第23期川崎市子ども会議として、年間を通じて定例会議等を開催するとともに、より幅広い子どもたちの声をしっかり受け止めるための参加形態である「カワサキ☆U18」を組み合わせ、子どもたちの意見の取りまとめを支援した。また、3月には子どもの意見を報告書にまとめ、市長へ提案を行った。

6 地域の寺子屋事業の推進

地域ぐるみで子どもの教育や学習をサポートする仕組みづくりと、多世代で学ぶ生涯学習の拠点をつくることを目的に「地域の寺子屋事業」を実施する。令和6年度は新たに4か所の寺子屋を拡充し、99か所の寺子屋における放課後の学習支援や土曜日等の体験活動を通して、子どもたちの学ぶ意欲の向上や豊かな人間性の形成を図った。



寺子屋での学習支援の様子

7 地域教育ネットワークの構築

地域と学校の連携協働体制の構築に向けて、令和2年度から、川崎市地域教育ネットワーク推進会議において、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）と地域学校協働活動の一体的な推進に向けた各施策や、地域と学校の連携を推進するために必要な取組等について、連絡調整を行っている。

8 社会教育関係団体等への支援・連携

(1) P T A（川崎市 P T A 連絡協議会）

市立学校 P T A 及び行政区 P T A 協議会で組織された任意加入団体。P T A の健全な発展、民主的な運営、よりよい教育環境をつくるために活動を行い、それぞれの活動に生かすことができる効果的な取組を全市的に共有している。

本市では学校や家庭、地域との連携のもと実施された次のような教育活動を支援した。

- ・各種研修会の開催、Web 配信
- ・食育推進コンテスト
- ・要望活動
- ・成人教育や家庭教育事業の実施等

(2) 女性団体

川崎市地域女性連絡協議会は、昭和 22 年に女性の地位向上や社会参加促進をめざして設立された。以来、男女平等の推進、環境・消費問題に関する学習・実践活動、平和問題への取組、少子高齢社会への対応など、地域が抱える様々な課題に対し、「学習・親睦・奉仕」を柱に活動を展開している。

- ・各種研修会の開催
- ・環境問題講演会、芸能のつどい等の開催
- ・広報紙『女性かわさき』の発行（年 2 回）
- ・専門部会による学習会、調査研究活動
- ・公開講座の開催

9 学校施設開放の充実

スポーツ・レクリエーション、生涯学習、文化活動、市民活動などの場として、学校教育に支障のない範囲で学校施設を市民の利用に供する。

令和 6 年度は、市内の小学校・中学校・特別支援学校の、校庭 141 校、夜間校庭 7 校、体育館 167 校、特別教室等 107 校で開放を実施した。

また、利用手続や鍵の受け渡しといった負担を軽減するため、予約システム及びスマートロックシステムを導入するとともに、子どもたちの放課後の居場所づくりを目的に、子どもたち自身がルールづくりにも関わりながら自校の校庭で、ボール遊びなど自由にのびのび遊べるようにする「みんなの校庭プロジェクト」に取り組んだ。

10 学校図書館における図書の地域貸出事業の推進

市内の小学校 9 校、中学校 1 校で、図書室を地域に開放し、図書の貸出を実施した。

11 子どもの泳力向上プロジェクトの推進

子どもの泳力向上という教育課題の解決に向けて、小学校入学前までに水に親しんできていない子どもや、入学後も泳ぎが苦手な子どもを対象に水泳教室を実施する。平成 26 年度まで実施していた「学校プール開放事業」を廃止し、令和 6 年度は市内 32 か所のスイミングスクール等と連携し、水泳教室を開催した。

12 視聴覚教育の推進

(1) 視聴覚教材・機材の整備・貸出

学校教育・子育て・福祉・歴史分野等の視聴覚教材（16 ミリフィルム・ビデオテープ・DVD 等）と機材（16 ミリフィルム映写機・プロジェクター等）の貸出を行っている。特に平和・人権・環境・国際理解等の分野は平和教育映像教材として購入している。教材・機材は教育文化会館及び市民館の視聴覚ライブラリーへ配送を行っている。

(2) わが町かわさき映像創作展

13 職員研修の充実

職員の資質向上を図るため、各施設の役割や課題を理解し必要な基礎的知識や実践的能力を養う等、様々な課題についての問題意識・専門性を高める研修を実施する。（施設種別、初任者、指導・経営、生涯学習、人権、課題、自主グループ研修、事業計画立案、障害者ボランティア）

14 社会教育施設の環境整備

川崎市立労働会館及び川崎市教育文化会館の再編整備については、既存施設（労働会館）の活用による川崎区の市民館機能の移転に向けて、工事に着手した。宮前市民館・図書館の鷺沼駅周辺への移転・整備については、「新しい宮前市民館・図書館基本計画」に基づき、基本設計等を行った。幸市民館・図書館の改修については、「川崎市幸市民館・川崎市立幸図書館改修基本計画」を策定し、実施設計等を進めた。

また、老朽化した社会教育施設の維持補修等を行った。

本市の社会教育施設は、建築後30年以上経過している施設が約5割となるなど、老朽化等が課題となっていることから、市民の生涯学習活動を支えるとともに、多様なニーズに対応するため、社会教育施設の一層の利用環境の向上を図る必要がある。

文化財の保護・活用

令和7年度は、「川崎市文化財保存活用地域計画」に基づき、引き続き市内の文化財について種々の調査・保護活動、文化財公開や関連講座の開催、史跡めぐり等、文化財の普及・啓発事業を行う。併せて、地域文化財顕彰制度に基づき、第8回川崎市地域文化財を決定・顕彰する。史跡橘樹官衙遺跡群については、調査・研究及び活用事業を推進するとともに、保存活用計画・整備基本計画の改定に向け取組む。

(以下、令和6年度報告)

1 文化財の指定・登録

北條鉄工事務所ほか4件の建造物を国登録有形文化財として登録した。

2 第7回川崎市地域文化財の決定

市民生活、市民文化や地域風土に根ざして継承されてきた文化財(指定等されているものを除く)を、川崎市地域文化財として顕彰及び記録する。第7回川崎市地域文化財24件を決定し、累計総数は264件となった。

3 埋蔵文化財の試掘・確認調査及び発掘調査

(1) 試掘・確認調査

開発事業等に伴い、市内の周知の埋蔵文化財包蔵地(遺跡)及び遺跡が存在する可能性がある場所において、教育委員会が事前の試掘調査を80件、確認調査を5件、計85件を実施した。

(2) 発掘調査6件

A. 本発掘調査(個人住宅・市公共事業等)3件

市内における開発事業等に伴い、教育委員会が事前の緊急発掘調査を実施した。

- ①生田根岸古墳群第2次調査
- ②加瀬台遺跡第13地点
- ③早野上ノ原遺跡第8次調査

B. 本発掘調査(民間開発事業)3件

市内における開発事業に伴い、民間調査機関による事前の緊急発掘調査の監理を実施した。

- ①小杉御殿町遺跡第10地点
- ②長沢四丁目遺跡第4地点
- ③野川東耕地遺跡第10地点

4 史跡橘樹官衙遺跡群の保存整備活用

古代橘樹郡の役所跡である橘樹郡家跡とその西側の影向寺遺跡が、7世紀後半から10世紀にかけての

地方官衙の成立から廃絶までの推移を知る上で、全国的にも貴重な遺跡であると評価され、平成27年3月10日に「橘樹官衙遺跡群」として川崎市初の国史跡に指定された。

(1) 川崎市橘樹官衙遺跡群調査整備委員会

史跡橘樹官衙遺跡群の調査整備を円滑にするため、学識者を委員とする川崎市橘樹官衙遺跡群調査整備委員会を3回開催した。

第1回 令和6年5月18日

第2回 令和6年10月14日

第3回 令和7年3月18日

(2) 橘樹官衙遺跡群保存整備事業

「整備基本計画」短期計画第1期に基づき、飛鳥時代の倉庫を全国で初めて復元した史跡公園である「橘樹歴史公園」をオープンした。

(3) 橘樹官衙遺跡群活用事業等

史跡橘樹官衙遺跡群の周知及び活用を図るため、普及事業を展開した。

①史跡橘樹官衙遺跡群整備工事完了関連事業

A 橘花屯倉ミニシンポジウム「橘樹官衙遺跡群成立の前段階」

第一線で活躍する研究者のさまざまな視点から「橘樹屯倉」について、最新の研究成果を発表。発表後、研究者による討論会を実施した。

・令和6年4月27日(土) 参加者約260名

・発表

(ア) 栗田 一生「橘樹官衙遺跡群について」

(イ) 高久 健二「蟹ヶ谷古墳群の発掘調査成果」

(ウ) 堀川 徹「屯倉研究の現状と課題」

(エ) 鈴木 正信「武蔵国造の乱と橘花屯倉」

(オ) 田中 禎昭「橘花屯倉と氏族」

(カ) 三舟 隆之「影向寺遺跡と橘樹官衙遺跡群」

(キ) 中林 隆之「『无射志国荏原評』文字瓦と地域社会」

・パネルディスカッション

司会：三舟 隆之

パネリスト：発表者

コメント：仁藤 敦史、新井 悟

B「橘樹歴史公園」オープン記念式典

全国初となる飛鳥時代の倉庫を復元し、遺跡

の価値を伝える「歴史公園」として再整備が完了したことを記念してオープン記念式典を実施した。

- ・令和6年5月18日（土） 参加者460名

C 復元倉庫内部特別公開

橘樹歴史公園内に建つ、復元した飛鳥時代の倉庫。展示物」のため通常は内部非公開であることから、特別に内部公開を実施した。

- ・令和6年6月17日（月） 参加者170人
- ・令和6年6月19日（水） 参加者160人
- ・令和6年6月20日（木） 参加者170人
- ・令和6年6月21日（金） 参加者47人
- ・令和6年9月21日（土） 参加者8名

D 橘樹官衙遺跡群普及活用映像作成

「橘樹歴史公園」オープン記念式典に伴う記録映像をYouTubeで公開した。

E 橘樹歴史公園ミニ展示

橘樹歴史公園について知ってもらえるよう、川崎アゼリア広報コーナー 市役所通りで、写真・古代衣装等の展示を実施した。

- ・令和7年3月14日（金）～3月27日（木）

②史跡めぐり古代の“橘樹”を歩こう！！

地域資源である史跡橘樹官衙遺跡群を含めた文化財の総合的な活用を図るため、専門職員の解説で歩くまち歩きを実施した。

- ・令和6年11月16日（土） 参加者32名（応募者93名）
- ・令和7年2月22日（土） 参加者34名（応募者72名）

③橘樹学連続講座「古代橘樹を知り、活用する！！」

橘樹官衙遺跡群の今後の活用について、広く理解してもらえるよう、専門家を講師に招き、計4回の講義を実施した。

- ・令和6年9月21日（土）宮瀧 交二「飛鳥時代～奈良時代の元号」（受講者52名、応募者120名）
- ・令和6年9月28日（土）吉澤 悟「古代の墓制と火葬骨蔵器の広がり」（受講者49名、応募者100名）
- ・令和6年11月30日（土）田尾 誠敏「橘樹官衙遺跡群をめぐる古代南武蔵の交通」（受講者54名、応募者90名）
- ・令和7年2月1日（土）杉原 敏之「遠の朝廷・大宰府」（受講者52名、応募者103名）

④埋蔵文化財調査成果の公開

- ・千年伊勢山台遺跡〔橘樹郡家跡〕第40次調査現

地見学会

- 令和6年10月19日（土） 参加者81名

⑤国史跡指定10周年記念 3市合同シンポジウム

平成27年3月10日に国史跡指定を同時に受けた3市（茅ヶ崎市・横須賀市）合同で「継承」をテーマにシンポジウムを実施した。

- ・令和7年3月9日（日） 参加者101名

⑥局間連携等

A 橘ふるさと祭りへの出展

- ・令和6年8月4日（日） 参加者約190名

B 令和6年度宮前市民館市民自主学級「宮前を知ろう歩いて楽しもう」への講師派遣

- ・令和6年9月29日（日） 参加者35名
- 「馬絹古墳見学」

- ・令和6年10月20日（日） 参加者35名
- 「橘樹官衙遺跡群見学」

C 第42回歴史ガイドでまち歩き（宮前区）への講師派遣

- ・令和6年11月18日（月） 参加者35名
- 「橘樹官衙遺跡群及びその周辺の遺跡見学」

D 「なかはら魅力発信講座」（中原区）への講師派遣

- ・令和7年2月10日（月） 参加者35名
- 「橘樹官衙遺跡群及びその周辺の遺跡見学」

⑦学校出前授業

A 県立聾学校

- ・令和6年5月27日（月） 6年生3名
- 「橘樹歴史公園見学」

B 橘小学校

- ・令和6年5月28日（火） 全校児童880名
- 「橘樹歴史公園について」
- ・令和6年6月5日（水） 6年生136名
- 「橘樹官衙遺跡群について」
- ・令和6年6月17日（月） 6年生136名
- 「橘樹歴史公園見学」
- ・令和6年12月11日（水） 6年生136名
- 「橘樹官衙遺跡群周辺の地層見学」
- ・令和6年12月19日（木） 5年生35名
- 「橘樹官衙遺跡群について」
- ・令和7年1月23日（木） 5年生35名
- 「橘樹歴史公園見学」
- ・令和7年2月18日（火） 5年生35名
- 「橘樹官衙遺跡群について」

C 新作小学校

- ・令和6年6月4日（火） 6年生75名
- 「橘樹官衙遺跡群について」
- ・令和6年6月11日（火） 6年生76名
- 「橘樹歴史公園見学」

- D 新城小学校
- ・令和6年6月6日（木） 6年生117名
「橘樹官衙遺跡群について」
 - ・令和6年6月14日（金） 6年生117名
「橘樹歴史公園見学」
- E 野川小学校
- ・令和6年6月7日（金） 6年生154名
「橘樹歴史公園見学」
- F 末長小学校
- ・令和6年6月18日（火） 6年生159名
「橘樹官衙遺跡群について」
 - ・令和6年6月27日（木） 6年生159名
「橘樹歴史公園見学」
- ⑧寺子屋事業等への講師派遣
- A 川崎市こども会議
- ・令和6年8月2日（金） 高校2年生1名、
中学3年生1名、6年生2名
「橘樹歴史公園現地見学」
- B 寺子屋すえなが
- ・令和6年10月9日（水） 4～6年生10名
 - ・令和6年10月16日（水） 1年生16名
 - ・令和6年10月23日（水） 2年生22名
 - ・令和6年10月30日（水） 3年生23名
「古代のゲームかりうち体験」
- C 寺子屋SAKADO
- ・令和6年12月2日（月） 4～6年生3名
 - ・令和6年12月10日（火） 1年生16名
 - ・令和6年12月16日（月） 2年生11名
「古代のゲームかりうち体験」
- D 寺子屋久本
- ・令和7年1月15日（水） 4～6年生8名
 - ・令和7年1月22日（水） 1年生11名
 - ・令和7年1月29日（水） 2年生6名
「古代のゲームかりうち体験」
- ⑨外部団体への講師派遣
- A 明治大学友の会
- ・令和6年5月21日（火） 参加者24名
「馬絹古墳から橘樹官衙遺跡群を歩く」
- B 神奈川県庁インターンシップ
- ・令和6年9月12日（木） 参加者16名
「橘樹歴史公園現地見学」
- C かわさき歴史ガイド協会
- ・令和6年9月24日（火） 参加者30名
「古代川崎の行政の中心地「橘樹」を学ぶ」
 - ・令和6年10月2日（水） 参加者30名
「橘樹官衙遺跡群現地見学」
- D 神奈川県考古学会
- ・令和6年10月19日（土） 参加者16名
「橘樹官衙遺跡群現地見学」
 - ・令和7年1月19日（日） 参加者95名
「川崎市 二子塚古墳」
- E 第48回全国遺跡環境整備会議
- ・令和6年10月31日（木）
「史跡橘樹官衙遺跡群の整備」
- F 高津シルバーガイドの会
- ・令和6年11月12日（火） 参加者19名
「橘樹官衙遺跡群について」
 - ・令和6年11月26日（火） 参加者19名
「高津の歴史・街歩き」
- G 第28回古代史サロン
- ・令和6年12月14日（土） 参加者15名
「ここまでわかった橘樹官衙遺跡群」
- H なかはら散策ガイドの会
- ・令和7年2月10日（月） 参加者35名
「橘樹官衙遺跡群について」
 - ・令和7年3月10日（月） 参加者52名
「橘樹歴史公園現地見学」
- I 川崎スカウトクラブ
- ・令和7年2月11日（火・祝） 参加者13名
「史跡・橘樹官衙遺跡群について」
 - ・令和7年3月13日（木） 参加者11名
「橘樹官衙遺跡群と影向寺現地見学」
- J かながわ考古学同好会
- ・令和7年2月19日（水） 参加者50名
「橘樹官衙遺跡群の発掘調査成果」
 - ・令和7年3月26日（水） 参加者20名
「橘樹歴史公園と影向寺現地見学」
- K 小学校社会科研究会中部支部主任・会員研究会
- ・令和7年2月26日（水） 参加者50名
「橘樹歴史公園現地見学」
- L 武蔵野文化協会への講師派遣
- ・令和7年3月22日（土） 参加者10名
「橘樹官衙遺跡群及びその周辺の遺跡」
- ⑩活用事業関連資料製作
- ・復元倉庫バックパネル
 - ・たちばな遺跡マップ2024 古代川崎発見
 - ・川崎市遺跡リーフレット④橘樹学連続講座
「古代橘樹を知り、活用する！！」Ⅲ

5 埋蔵文化財の活用

（1）学校への講師派遣

① 菅生小学校

- ・令和6年5月31日（金） 6年生118名
「土器観察・歴史の調べ方」

② 南原小学校

- ・令和6年6月21日（金） 6年生45名
「学校周辺の遺跡について」

③ 古川小学校

- ・令和6年9月26日（木） 6年生103名
「塚越古墳について」

- ④梶ヶ谷小学校
・令和6年9月27日（金） 2年生10名
「西福寺古墳と馬絹古墳について」

（2）外部団体への講師派遣

- ①宮前老人福祉センター
・令和6年10月22日（火） 参加者25名
「馬絹古墳と市内の遺跡について」
・令和6年10月29日（火） 参加者24名
「馬絹古墳現地見学」
②柿生郷土資料館
・令和6年11月17日（日） 参加者35名
「シンポジウム 小島一也没後10年～今小島氏の業績を振り返る～」
③県立東高根森林公園への講師派遣
・令和7年3月17日（月） 参加者22名
「東高根遺跡を知ろう」

（3）市内遺跡説明板製作

市営緑ヶ丘霊園内にある稲荷塚古墳の説明板を現地に設置した。

6 文化財調査活動

文化財調査員	保存状況調査(彫刻・絵画) 市内無形民俗調査
調査委託	市内古文書所在調査
文化財ボランティアとの協働調査	市域石造物の現況確認調査 庚申塔176件

7 文化財の保護・公開及び記録の作成

（1）市指定文化財所有者への助成

市指定文化財所有者に管理奨励金を交付した。

（2）無形民俗文化財の保護

指定民俗芸能保存団体（6団体）と川崎市民俗芸能保存協会の技芸継承事業等へ補助金を交付した。

- ・第46回川崎市民俗芸能発表会（主催：川崎市民俗芸能保存協会 共催：川崎市教育委員会）の開催
日 程：令和6年4月21日（日）
会 場：エポックなかはら
- ・第47回川崎市民俗芸能発表会（主催：川崎市民俗芸能保存協会 共催：川崎市教育委員会）の開催
日 程：令和7年3月9日（日）
会 場：川崎市宮前市民館 大ホール

（3）指定文化財等現地特別公開事業

- ・影向寺「影向寺の文化財」

日 程：令和6年11月8日（金）～10日（日）

会 場：影向寺 来場者1022名

- ・関連講座「日本仏像史と影向寺の仏像」

日 程：令和6年10月25日（金）

会 場：川崎市役所本庁舎204会議室

講 師：山本勉（川崎市文化財審議会委員、鎌倉国宝館館長） 参加者61名

（4）指定文化財の保存・修理

- ・令和元年東日本台風により被災した考古資料のうち、細山坂東谷古墓出土火葬骨蔵器1点、下原遺跡縄文時代後晩期出土品15点の保存修理を行った。
- ・令和5年度に指定した「市ノ坪の富士講関係資料のうち木造食行身祿坐像」1軀の保存修理を実施

（5）図書の刊行

- ・『川崎市文化財調査集録』第59集

8 史跡の整備と保全

（1）史跡環境整備

市内の史跡等を良好な環境で保存し、活用するため環境整備を地元の関係団体へ委託した。

- ・史跡橘樹官衙遺跡群（橘樹郡衙跡史跡保存会）
- ・県史跡子母口貝塚（子母口貝塚史跡保存会）
- ・芭蕉の句碑（芭蕉の碑保存会）
- ・県史跡馬絹古墳（馬絹古墳史跡保存会）
- ・平台庚申塔（平台庚申塔史跡保存会）

（2）史跡保守管理

史跡橘樹官衙遺跡群内に所在する「橘樹歴史公園」の除草、剪定を実施するとともに、県史跡馬絹古墳の史跡保守管理として樹木剪定や県史跡子母口貝塚保存敷地の除草等を行った。また、宮前区馬絹に所在する県史跡馬絹古墳の横穴式石室を保存・管理するため、石室内の温湿度を計測し、データ解析を行った。

（3）市重要史跡管理奨励

市重要史跡である「春日神社・薬師堂・常楽寺境内及びその周辺」内の個人所有地の保存管理を図るため、所有者に管理奨励金を交付した。

9 地名資料室の運営

地名に関する図書及び資料を収集、公開するとともに講座を開催した。また、地名教材を用いて、親子向けの事業等を実施した。

（令和6年度 入室者 1281人、図書利用者 305人、レファレンス利用者 88人）

(1) 夏休み学習相談

令和6年7月23日(火)～8月18日(日)

22日間 参加者15人

(2) 川崎地名塾(共催:てくのかわさき)

全5回 参加者112名

- ・第1回 令和6年9月7日(土)
演題:「王禅寺村の地名」
講師:菊地恒雄(日本地名研究所事務局長)
- ・第2回 令和6年9月14日(土)
演題:「王禅寺と王禅寺領」
講師:望月一樹(神奈川県立歴史博物館館長)
- ・第3回 令和6年9月21日(土)
場所:「王禅寺村の寺社と村民感情」
講師:小林基男(柿生郷土史料館専門委員)
- ・第4回 令和6年10月5日(土)
場所:「王禅寺を歩く」保木薬師堂～王禅寺～白山神社
講師:地名資料室職員
- ・第5回 令和6年10月12日(土)
演題:「柿生の里を歩く」柿生郷土史料館～琴平神社
講師:地名資料室職員



川崎市文化財保護推進キャラクター
シッシー君

10 文化財審議会の活動

第1回:令和6年6月14日(金)

- ・令和5年度事業報告・令和6年度事業計画について
- ・橘樹官衙遺跡群活用事業について
- ・指定文化財の現状変更について 他

第2回:令和6年10月16日(水)

- ・第7回地域文化財候補に関する意見聴取
- ・史跡橘樹官衙遺跡群 橘樹郡家跡第40次発掘調査現場の視察
- ・橘樹歴史公園視察 他

第3回:令和7年3月25日(火)

- ・「近世・近代の埋蔵文化財保護について(報告)」にかかる埋蔵文化財の取り扱いについて
- ・史跡橘樹官衙遺跡群活用事業について
- ・令和6年度実施の文化財調査について
- ・多摩川高規格堤防の整備に伴う川崎河港水門の保存・活用について 他